

●学校の概要

学校名	水戸電子専門学校		
認可	昭和 61 年 4 月 1 日		
設置者	学校法人 八文字学園		
学校長	渡辺 修身		
所在地	〒310-0812 茨城県水戸市浜田 2-11-20		
電話	029-221-8738	FAX	029-221-8226
学校情報公開	URL : https://www.mito.ac.jp/		
総定員	260 名(工業専門課程 260 名)		
設置学科	情報処理学科(昼間 2 年) 情報メディア学科(昼間 2 年) 情報システム学科(昼間 3 年)		
教育目標			
本校の教育理念である人の育て方「やってみせ、言って聞かせて、させてみてほめてやらねば人は動かじ」をモットーに、未来を背負うたくさんの若人たちに、“強く、明るく、輝いた生き方”をしっかりと教えます。また、社会に役立つ“人”を育てることを至上の喜びとし、高資格の取得や人間力の形成(特に“コミュニケーション能力の育成”、“プレゼンテーション能力の育成”、“より良いマナーの習得”)に全力で取り組み、高度で実践的な知識と技術を身につけた即戦力スペシャリストを育成します。			
学校の特徴			
資格取得と高度資格の挑戦、職員指導力の推進に加え、規律ある生活習慣の確立など、生活面での学生指導の重視とレベルの高い教育をめざします。また、プロを育てる 3 つの柱として 1.国家資格取得 2.知識・技術の習得 3.民間検定試験の合格を掲げ、コミュニケーションやプレゼンテーションを重視した授業を展開し、積極的に自分の世界観やイメージを表現できるという意識を育てます。			
キャリア教育			
望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、目的意識を持った学生に対し、企業のニーズに即した実践的なカリキュラムによる育成人材像が明確化され、インターンシップ実習やボランティアを通して、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てています。			

●教職員数

学校長	教員	講師	事務職員	計
1	17	4	4	26

●収容定員

学科	収容定員
情報処理学科	120
情報メディア学科	80
情報システム学科	60

●学 費（1 年次）

費目	情報処理学科 (2 年課程)	情報メディア学科 (2 年課程)	情報システム学科 (3 年課程)
入学金	150,000	150,000	150,000
実習費	160,000	160,000	160,000
施設設備費	200,000	200,000	200,000
授業料	630,000	630,000	630,000
その他	201,000	221,000	201,000
合計	1,341,000	1,361,000	1,341,000

その他は、教材費、学校行事費、実習費等を含む

●各学科の教育（情報処理科）

入学者に関する受け入れ方針(アドミッションポリシー)	
1.コンピュータ系の職業に興味を持ち、関連学習に意欲と熱意を持っている人。 2.プログラマーやシステムエンジニアなどのコンピュータにまつわる職業に正しい理解を持ち、資格取得および就職に強い意欲を持っている人。 3.誠実でまじめな人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数 表1 参照	
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100点満点、40点以上を合格とする素点による評価 ・A(80点以上)・B(60点以上)・C(40点以上)・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・経済産業省主催 情報処理技術者試験 ITパスポート ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 基本情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 応用情報技術者 ・MOS(Microsoft Office Specialist)Word ・MOS(Microsoft Office Specialist)Excel ・文部科学省後援 情報試験 ・文部科学省後援 ビジネス能力検定(B検)ジョブパス	
資格・検定試験の合格実績	
・基本情報技術者試験(2023年度) 33名 ・応用情報技術者試験(2023年度) 6名 ・高度情報技術者試験(2023年度) 0名 ・MOS Excel(2023年度) 21名	
卒業後の進路（主な就職先）	
・株式会社日立産業制御ソリューションズ ・ジャパン株式会社テクニカルソフトウェア ・株式会社テクノプロ ・日本テクノストラクチャ株式会社 ・株式会社NE S I ・カスタマシステム株式会社 ・日本テクノストラクチャ株式会社 ・J P C株式会社 株式会社ビー・アイ・スクエア ・株式会社トラストシステム ・株式会社アウトソーシングテクノロジー ・東京システムズ株式会社 ・アイ・イー・シー株式会社 ・日研トータルソーシング株式会社 ・公益財団法人茨城県開発公社 ・泰榮エンジニアリング株式会社 ・株式会社セキノ興産 ・株式会社ギガ	

表 1 (科目編成表)

(工業専門課程 情報処理科)令和6年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			アルゴリズムⅠ	1 前	89	4	○			○		○		
○			テクノロジー	1 前	67	3	○			○		○		
○			ストラテジ	1 前	44	2	○			○		○		
○			マネジメント	1 前	22	1	○			○		○		
○			ネットワーク基礎	1 前	22	1	○			○		○		
○			セキュリティ基礎	1 前	22	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅠ	1 前	22	1	○			○		○		
○			C 言語Ⅰ	1 前	44	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅰ	1 前			○			○		○		
○			C 言語実習Ⅰ	1 前	48	1			○	○		○		○
○			ビジネスソフトⅠ	1 前	48	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			アルゴリズムⅡ	1 後	67	3	○			○		○		
○			ベーステクノロジー	1 後	44	2	○			○		○		
○			マネジメントと戦略	1 後	44	2	○			○		○		
○			システムの利用と開発	1 後	44	2	○			○		○		
○			情報処理演習	1 後	44	2	○			○		○		
○			コミュニケーションⅡ	1 後	22	1	○			○		○		
○			IoT基礎	1 後	22	1	○			○		○		
○			C 言語Ⅱ	1 後	44	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅱ	1 後			○			○		○		
○			C 言語実習Ⅱ	1 後	48	1			○	○		○		○
○			ビジネスソフトⅡ	1 後	49	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			Java	2 前	22	1	○			○		○		
○			JavaScript	2 前	22	1	○			○		○		
○			PHP	2 前	22	1	○			○		○		
○			アプリ開発	2 前	22	1	○			○		○		
○			ドキュメンテーション	2 前	22	1	○			○		○		
○			システム設計Ⅰ	2 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅲ	2 前			○			○		○		
○			自由研究	2 前	45	2			○	○		○		

(工業専門課程 情報処理科)令和6年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			Java 実習	2 前	45	1			○	○		○		
○			JavaScript 実習	2 前	45	1			○	○		○		
○			PHP実習	2 前	23	1			○	○		○		
○			C 言語実習Ⅲ	2 前	23	1			○	○		○		
○			データベース	2 前	23	1			○	○		○		
○			アプリ開発実習	2 前	23	1			○	○		○		
○			システム設計演習Ⅰ	2 前	23	1			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	46	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅳ	2 後			○			○		○		
○			C 言語実習Ⅳ	2 後	22	1			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	22	1			○	○		○		
○			システム設計演習Ⅱ	2 後	22	1			○	○		○		
○			モジュール設計演習	2 後	22	1			○	○		○		
○			卒業研究	2 後	340	12			○	○		○		
合計				1800 単位時間(単位)										

●各学科の教育（情報メディア学科）

入学者に関する受け入れ方針（アドミッションポリシー）	
1.実践的な専門知識や技術の習得に強い興味と熱意をもっている人。 2.学園全体としての「マナー習得、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力の向上」という人間教育の柱をしっかり理解し、実践しようとする人。 3.他人を思いやり、チームワークの大切さを学び、学校内外でそれを実践しようとする人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数 表 2・表 3 参照 ※表 2(テクニカルマネジメントコース)、表 3(マルチメディアコース)	
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100 点満点、40 点以上を合格とする素点による評価 ・A(80 点以上) ・B(60 点以上) ・C(40 点以上) ・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・経済産業省主催 情報処理技術者試験 IT パスポート ・色彩検定協会主催 色彩検定 ・ビジネス能力検定 ・CG-ARTS 協会 マルチメディア検定および CG クリエイター検定 ・家電製品アドバイザー試験 ・日本商工会議所 リテールマーケティング検定 ・Microsoft Office Specialist Word、Excel、Power Point、Access	
資格・検定試験の合格実績(令和 5 年度)	
1.IT パスポート試験 1 名 2.家電製品アドバイザー 2 名、スマートマスター 0 名 3.日商リテールマーケティング検定試験 3 級 5 名 4.Microsoft Office Specialist ①Excel 15 名 ②Word 5 名 ③Power Point 5 名、④Access Expert 5 名、⑤Excel Expert 5 名、⑥Word Expert 7 名 5.色彩検定 3 級 9 名 2 級 6 名 6.CG-ARTS 協会 マルチメディア検定ベーシック 5 名 7.CG-ARTS 協会 CGクリエイター検定ベーシック 7 名	
卒業後の進路(主な就職先)	
・リコージャパン株式会社 ・株式会社ケーズホールディングス ・Lily Pictures(学校法人 リリー文化学園) ・株式会社グリーンテック ・株式会社アプリシエイト ・株式会社茨日ホールディング ・水戸信用金庫	

表 2 (科目編成表)

(工業専門課程 情報メディア学科／テクニカルマネジメントコース) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配 当 年 次・学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講 義	演 習	実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			ビジネス実務Ⅰ	1 前	23	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅠ	1 前	23	1	○			○		○		
○			生活家電Ⅰ	1 前	45	2	○			○		○		
○			CS・法規	1 前	45	2	○			○		○		
○			販売士対策Ⅰ	1 前	45	2	○			○		○		
○			テクノロジー	1 前	45	2	○			○		○		
○			ストラテジ	1 前	45	2	○			○		○		
○			マネジメント	1 前	45	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅰ	1 前			○			○		○		
○			Web制作Ⅰ	1 前	22	1			○	○		○		○
○			ワープロソフトⅠ	1 前	45	1			○	○		○		
○			ビジネスソフトⅠ	1 前	45	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			ビジネス実務Ⅱ	1 後	23	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅡ	1 後	23	1	○			○		○		
○			生活家電Ⅱ	1 後	68	3	○			○		○		
○			販売士対策Ⅱ	1 後	45	2	○			○		○		
○			検定対策Ⅱ	1 後			○			○		○		
○			PC工学	1 後	45	2			○	○		○		
○			Web制作Ⅱ	1 後	45	2			○	○		○		○
○			フォトショップⅠ	1 後	22	1			○	○		○		
○			イラストレータⅠ	1 後	22	1			○	○		○		
○			ワープロソフトⅡ	1 後	45	1			○	○		○		
○			ビジネスソフトⅡ	1 後	45	1			○	○		○		
○			データベースソフト	1 後	45	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			生活家電Ⅲ	2 前	45	2	○			○		○		
○			簿記会計Ⅰ	2 前	45	2	○			○		○		
○			家電実習	2 前	23	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅲ	2 前			○			○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	23	1			○	○		○		
○			Web制作Ⅲ	2 前	45	2			○	○		○		○

(工業専門課程 情報メディア学科／テクニカルマネジメントコース) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			フォトショップⅡ	2 前	22	1			○	○		○		
○			ワープロソフトⅢ	2 前	45	1			○	○		○		
○			ビジネスソフトⅢ	2 前	45	1			○	○		○		
○			自由研究	2 前	136	5			○	○		○		
○			就職対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			生活家電Ⅳ	2 後	45	2	○			○		○		
○			簿記会計Ⅱ	2 後	45	2	○			○		○		
○			検定対策Ⅳ	2 後			○			○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	23	1			○	○		○		
○			卒業研究	2 後	247	8			○	○		○		
○			Web制作Ⅳ	2 後	45	2			○	○		○		○
○			フォトショップⅢ	2 後	22	1			○	○		○		
合計				1800 単位時間(単位)										

表 3 (科目編成表)

(工業専門課程 情報メディア学科／マルチメディアコース) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			ビジネス実務Ⅰ	1 前	23	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅠ	1 前	23	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			Web制作Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○		○
○			デザイン制作実習Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○		
○			DTPⅠ	1 前	68	2			○	○		○	○	
○			造形Ⅰ	1 前	45	2			○	○			○	
○			テーマ制作Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○		
○			ビジネスソフトⅠ	1 前	45	1			○	○		○		
○			アニメーションデザインⅠ	1 前	45	1			○	○			○	
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			ビジネス実務Ⅱ	1 後	23	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅡ	1 後	23	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			Web制作Ⅱ	1 後	68	2			○	○		○		○
○			デザイン制作実習Ⅱ	1 後	68	3			○	○		○		
○			DTPⅡ	1 後	45	2			○	○		○	○	
○			造形Ⅱ	1 後	45	2			○	○			○	
○			ビジネスソフトⅡ	1 後	45	1			○	○		○		
○			アニメーションデザインⅡ	1 後	45	1			○	○			○	
○			自由研究Ⅰ	1 後	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	22	1			○	○		○		
○			Web制作Ⅲ	2 前	68	2			○	○		○		○
○			デザイン制作実習Ⅲ	2 前	114	4			○	○		○		
○			DTPⅢ	2 前	45	2			○	○		○	○	
○			造形Ⅲ	2 前	45	2			○	○		○	○	
○			テーマ制作Ⅱ	2 前	45	2			○	○		○		

(工業専門課程 情報メディア学科／マルチメディアコース) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			アニメーションデザインⅢ	2 前	45	1			○	○			○	
○			就職対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	22	1			○	○		○		
○			Web制作Ⅳ	2 後	68	2			○	○		○		○
○			卒業研究	2 後	204	7			○	○		○	○	
○			デザイン制作実習Ⅳ	2 後	45	2			○	○		○	○	
○			造形Ⅳ	2 後	45	2			○	○			○	
合計				1800 単位時間(単位)										

●各学科の教育（情報システム学科）

入学者に関する受け入れ方針(アドミッションポリシー)	
1.コンピュータ系の職業に興味を持ち、関連学習に意欲と熱意を持っている人。 2.プログラマーやシステムエンジニアなどのコンピュータにまつわる職業に正しい理解を持ち、資格取得および就職に強い意欲を持っている人。 3.誠実でまじめな人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数 表4 参照	
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100点満点、40点以上を合格とする素点による評価 ・A(80点以上)・B(60点以上)・C(40点以上)・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・経済産業省主催 情報処理技術者試験 ITパスポート ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 基本情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 情報セキュリティマネジメント試験 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 応用情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 高度情報処理技術者 ・情報検定(情報活用試験／情報システム試験)	
資格・検定試験の合格実績	
・ITパスポート(2023年度) 24名 ・基本情報技術者試験(2023年度) 11名 ・情報セキュリティマネジメント試験(2023年度) 1名 ・応用情報技術者試験(2023年度) 2名 ・高度情報処理技術者試験(2023年度) 0名	
卒業後の進路(主な就職先)	
・京セラみらいエンビジョン株式会社(ネットワークエンジニア) ・KDDIデジタルセキュリティ株式会社(セキュリティエンジニア) ・株式会社日立産業制御ソリューションズ(システム開発) ・株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア(システムエンジニア) ・株式会社東日本技術研究所(システム開発) ・日本テクニカルシステム株式会社(システム開発) ・CTCシステムマネジメント株式会社(システム総合職)	

表 4 (科目編成表)

(工業専門課程 情報システム学科) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配 当 年 次・学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 習・実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			アルゴリズムⅠ	1 前	89	4	○			○		○		
○			テクノロジー	1 前	67	3	○			○		○		
○			ストラテジ	1 前	44	2	○			○		○		
○			マネジメント	1 前	22	1	○			○		○		
○			ネットワーク基礎	1 前	22	1	○			○		○		
○			セキュリティ基礎	1 前	22	1	○			○		○		
○			コミュニケーションⅠ	1 前	22	1	○			○		○		
○			C 言語Ⅰ	1 前	44	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅰ	1 前						○		○		
○			C 言語実習Ⅰ	1 前	48	1				○	○		○	○
○			ビジネスソフトⅠ	1 前	48	1				○	○		○	
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			アルゴリズムⅡ	1 後	67	3	○			○		○		
○			ベーステクノロジー	1 後	44	2	○			○		○		
○			マネジメントと戦略	1 後	44	2	○			○		○		
○			システムの利用と開発	1 後	44	2	○			○		○		
○			情報処理演習	1 後	44	2	○			○		○		
○			コミュニケーションⅡ	1 後	22	1	○			○		○		
○			IoT基礎	1 後	22	1	○			○		○		
○			C 言語Ⅱ	1 後	44	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅱ	1 後			○			○		○		
○			C 言語実習Ⅱ	1 後	48	1				○	○		○	○
○			ビジネスソフトⅡ	1 後	49	1				○	○		○	
○			就職対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			Java	2 前	22	1	○			○		○		
○			JavaScript	2 前	22	1	○			○		○		
○			PHP	2 前	22	1	○			○		○		
○			アプリ開発	2 前	22	1	○			○		○		
○			ドキュメンテーション	2 前	22	1	○			○		○		
○			システム設計Ⅰ	2 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅲ	2 前						○		○		
○			自由研究	2 前	45	2				○	○		○	

(工業専門課程 情報システム学科) 令和 6 年度														
分類			授業科目名	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			Java 実習	2 前	45	1			○	○		○		
○			JavaScript 実習	2 前	45	1			○	○		○		
○			PHP実習	2 前	23	1			○	○		○		
○			C 言語実習Ⅲ	2 前	23	1			○	○		○		
○			データベース	2 前	23	1			○	○		○		
○			アプリ開発実習	2 前	23	1			○	○		○		
○			システム設計演習Ⅰ	2 前	23	1			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	46	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			国家試験対策Ⅰ	2 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅳ	2 後						○		○		
○			C 言語実習Ⅳ	2 後	22	1			○	○		○		
○			Python	2 後	45	2			○	○		○		
○			LINUX基礎	2 後	22	1			○	○		○		
○			システム構築Ⅰ	2 後	295	10			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅴ	3 前	22	1	○			○		○		
○			情報セキュリティⅠ	3 前	45	2	○			○		○		
○			AI基礎	3 前	22	1	○			○		○		
○			コンピュータ英語Ⅰ	3 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅴ	3 前						○		○		
○			システム研究	3 前	45	2			○	○		○		
○			システム構築Ⅱ	3 前	227	7			○	○		○		
○			サーバサイドプログラミング	3 前	45	2			○	○		○		
○			LINUXサーバ構築	3 前	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅵ	3 後	22	1	○			○		○		
○			コンピュータ英語Ⅱ	3 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅵ	3 後			○			○		○		
○			卒業研究	3 後	384	14			○	○		○		
○			情報セキュリティⅡ	3 後	22	1			○	○		○		
合計				2700 単位時間(単位)										

●その他の教育活動

学校行事等
・1 年次は、千葉方面バスハイク、やつロゲ(学外レクリエーション)、東京研修旅行など、団体行動やグループ活動を通じて、社会人としてのマナーや友情を育み、コミュニケーション能力や協調性などを認識させます。 ・2 年次は、校外研修として川越研修旅行、卒業直前旅行を実施。また、卒業研究発表会は学習成果の最終的な確認イベントとなります。
ボランティア活動等
・定期的な学校付近の地域清掃奉仕を実施することにより、社会人としてのマナーを自覚させるとともに率先して地域社会をきれいに維持できるよう意識させる教育をしています。 ・各地のイベント(老人ホームのお祭りなど)を紹介し、ボランティア参加を促しています。

●学生支援

学生生活支援
・退学率低減に努め、具体的な基準(学生数の 1 割)以内の対策として、潜在・顕在的学業不振、退学希望者の早期発見とその解決を随時図るなどしています。 ・担任による生活指導の実施、個別相談の対応や保護者との連絡体制、三者面談の実施を通して進路や人間関係が原因で生じる問題や経済的事情に対応しています。
経済的支援
・日本学生支援機構奨学金制度活用 ・生活福祉資金貸付制度、母子福祉資金、国の教育ローンの紹介 ・特待生入学生制度(資格特待、学業特待、精勤特待)の整備 ・電車通学者に対する定期券半額負担制度 ・水戸駅から当校までの無料スクールバスの整備 ・学校近郊のアパート等の紹介制度 ・一人暮らし支援制度の整備(家賃一部負担) ・学生支援センターの個別対応による経済的支援の実施(学納金分納等)
就職支援
・進路相談室の設置による個人指導の徹底、企業求人情報の開示や就職説明会を実施しています。 ・職業教育の重要性、社会人としてのビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上などに恒常的に取り組む仕組みづくりなど総合的な就職支援活動を展開しています。 ・企業合同説明会への参加、学内企業合同説明会や校内面接指導大会を実施しています。
その他の支援
・課外における検定試験対策授業や学生の健康面への支援として胸部検診(学校保健法による結核検診)を実施しています。